

経営比較分析表（令和2年度決算）

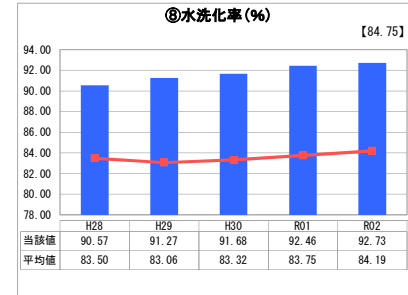
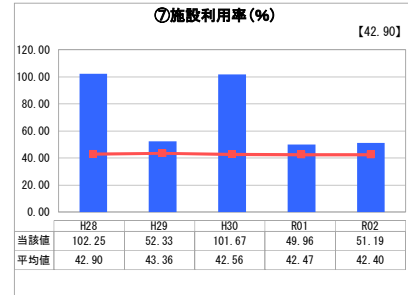
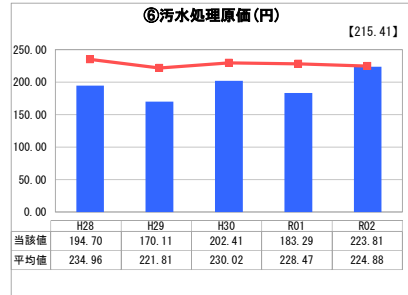
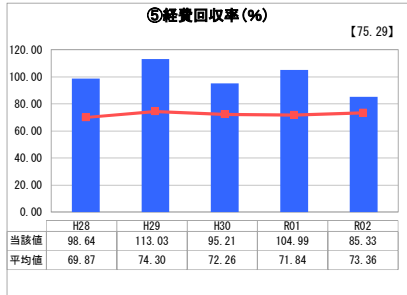
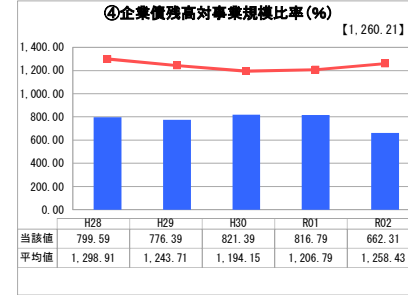
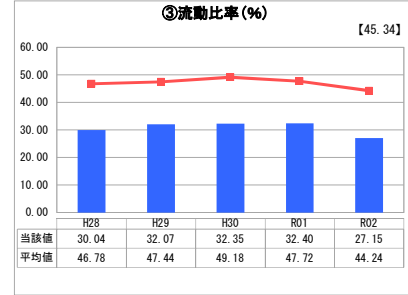
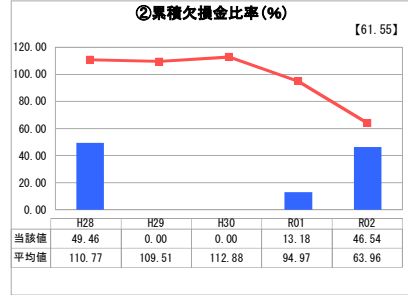
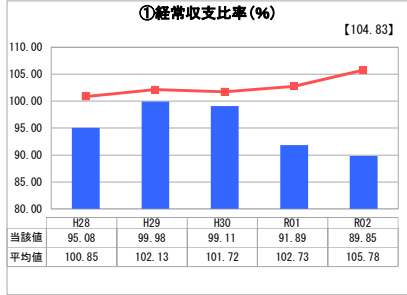
兵庫県 西脇市

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|-------------|--------|--------------------------------|
| 法適用 | 下水道事業 | 特定環境保全公共下水道 | D2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 56.56 | 21.91 | 96.68 | 3,630 |

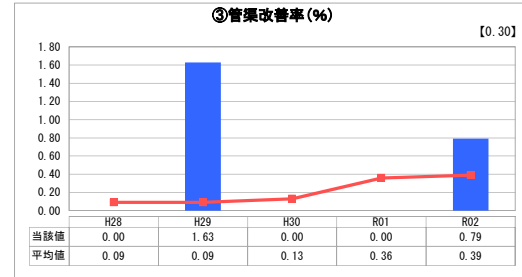
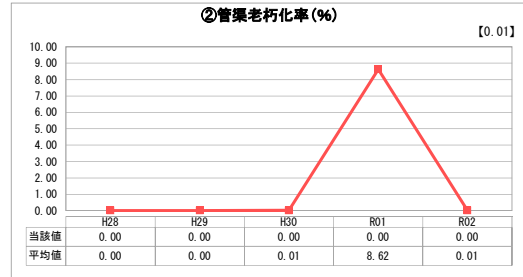
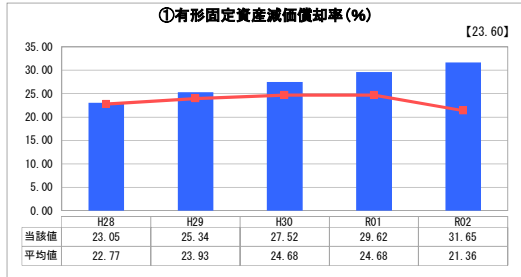
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 39,871 | 132.44 | 301.05 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 8,693 | 6.10 | 1,425.08 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値(当該値) |
| — 類似団体平均値(平均値) |
| 【】 令和2年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率は、100%を下回っています。安定した経営を維持するためには、更なる費用削減が必要となっています。
- ② 累積欠損金比率は、全国平均より低くなっています。
- ③ 流動比率は、剰余金を保有していないため、全国平均を下回っています。
- ④ 企業債残高対事業規模比率は、企業債の借入額よりも償還額が多かったため、全国平均より低くなっています。
- ⑤ 経費回収率は、前年度より使用料収入増加がしたが、汚水処理費用が増加したことにより、下降しています。100%を下回っており、汚水処理費の削減が必要です。
- ⑥ 汚水処理原価は、汚水処理費の増加により昨年度より高くなり、類似団体よりは低いが、全国平均より高く、更なる維持管理費用の削減が必要です。
- ⑦ 施設利用率は、全国平均より高くなっています。
- ⑧ 水洗化率は、毎年未接続世帯を訪問し水洗化啓発に努めた結果、年々上昇しています。

2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率は、年々上昇し施設の老朽化が進んでおり、全国平均より高くなっています。
- ② 平成9年4月1日に供用開始しており、法定耐用年数を超えた管渠はありませんので、管渠老朽化率は0です。
- ③ 管渠改善率は、令和2年度に汚水管を1km延長したため0.79%となりました。

全体総括

特定環境保全公共下水道は、平成9年4月1日に供用開始し、下水道普及率はほぼ100%となっています。

しかし、人口減少や節水意識の向上などにより、使用料収入が減少傾向にある中で、処理施設の老朽化が進むことから、施設の更新に係る経費や維持管理経費などが増加しています。

そのため、使用料収入につながる水洗化率の向上を図るとともに、平成29年1月に策定した「下水道事業経営戦略」に基づき、長寿命化計画を策定し、機器の改築・更新などにより、維持管理経費の削減に努め、経営基盤を強化していきたいと考えています。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。